



20th ANNIVERSARY

かみづか
Monthly Public Magazine
KAMITSUGA

2018

11

No.235





組合長あいさつ

上都賀農業協同組合
代表理事組合長

大橋正春



上都賀農業協同組合の合併20周年を迎えるにあたり、ごあいさつ申し上げます。

平成11年3月、4農協の合併により上都賀農業協同組合が誕生し、今年度末をもって満20年という節目を迎えることができます。これもひとえに組合員をはじめ地域の皆様のご理解とご協力、関係機関のご指導とご支援の賜と深く感謝申し上げます。

さて、この20年間を顧みますと、社会・経済情勢は大きく変化し、農業・農協を取り巻く環境も非常に厳しくなっています。農業者の高齢化、担い手不足、遊休農地の拡大など積年の課題が解決されないまま、自由貿易を推進する動きや米政策の見直し、改正農協法に基づく農協改革など、合併当時にはなかった新たな取組や課題が加わり、私たちJAが果たすべき役割も時代の変化と共により大きなものとなってきています。

このような中、当JAは「自然と共生する豊かな地域社会の創造」を理念に掲げ、組合員の営農と生活を向上させることで食料の確保と緑と水の保全に努め、大いなる自然にいだかれた豊かな地域づくりに取り組んでまいりました。なかでも、生産部会の統合を進めて取扱量の拡大による有利販売に取り組む一方で、地域の食と農を結ぶ拠点である直売所を整備して地産地消活動にも積極的に取り組んでいます。また、南部地区と日光地区の拠点となる営農経済センターを整備し、営農指導力の強化とともに、物流合理化による生産者のコスト削減にも取り組んでまいりました。

近年、組合員ならびに地域の皆様のJAへの期待はますます高まっています。そのご期待に応えるためにJAは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革の実践に誠心誠意取り組んでおります。今まで以上に組合員の皆様の声を聴き、食と農を基軸とした地域に根ざしたJAであり続けるために、役職員一丸となって自己改革を進めてまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、組合員ならびに地域の皆様のますますのご繁栄とご健勝を心よりご祈念申し上げます、ごあいさつといたします。



No.235
[11月号]
2018.11.1

CONTENTS

- 01 表紙
- 02 合併20周年記念特集
- 14 **かみつが opinion**
上都賀農業協同組合 代表理事 金田安生
- 15 **あくりNOW**
県内で一番早い出荷
上都賀農協いちご部
- 16 特集
家族で農業を考える
子どもと一緒に読書を楽しもう
- 18 **TOPICS**
- 20 健康百科
「よく噛むことの効果」
上都賀総合病院健康管理センター
後援者 石澤美奈子
変わるJA～
広がる地域のさざな～
- 21 営農情報
- 22 **あくりPlus**
鹿沼市上久我 湯澤祥和さん
かみつが de choice
「久我の果 手づくりこんにゃく」
- 23 **ベジタブルライフ**
Happy Dream
鹿沼市上牛田 早乙女麻蔵くん
- 今月のRECIPE**
- 24 **LETTERS**
おたよりひろば
みんなの作品
讀の体操
- 25 かみつが通信
- 26 **インフォメーション**
- 28 裏表紙

JAかみつが歴代役員名簿 第5期～第8期

第5期 (21年5月30日～24年5月30日)

- 代表理事組合長 黒本 一郎
- 代表理事専務 桐生 勝雄
- 代表理事常務 田中 伸
- 常務理事 井上 富則
- 理事

斎藤 実	渡邊 正道	大出 邦廣	若林 秀男	佐藤 栄	鈴木 茂
大橋 廣美	大門 政吉	大橋 正春	並木 利一	中新井 明	宇賀神一夫
廣田 健一	下妻 清	大森 達也	安生 衛	上吉原 信	吉原 勝彦
森山 秀樹	君島 一行	吉原 賢一	福田 一郎	加藤 光一	和田 元治
和久井利枝	福田富美子				
- 監事 代表監事 若林 英治 常勤監事 岡 寿夫
 梅澤 克彦 阿部 和男 渡辺 誠 阿久津 正向 石川 美智男

第6期 (24年5月30日～27年5月27日)

- 代表理事組合長 吉原 勝彦
- 代表理事専務 吉原 賢一
- 代表理事常務 大橋 廣美
- 常務理事 江連 一彦
- 理事

斎藤 実	渡邊 正道	篠原 和夫	高橋 忠久	黒本 一郎	佐藤 栄
篠原 英男	宇賀神定男	大橋 正春	鈴木 茂	福田 利男	宇賀神正雄
中新井 明	宇賀神一夫	廣田 健一	下妻 清	大森 達也	安生 衛
八木澤悦夫	駒場 誠一	福田 勤	君島 一行	大嶋美智夫	大島 一夫
和田 元治	和久井利枝	福田富美子			
- 監事 代表監事 若林 英治 常勤監事 岡 寿夫
 渡辺 誠 阿部 和男 吉高神 勇 齋藤 範夫 石川 美智男

第7期 (27年5月27日～30年5月30日)

- 代表理事組合長 大橋 正春
- 代表理事専務 宇賀神正雄
- 代表理事常務 八木澤悦夫
- 常務理事 高村 光昭
- 理事

大森 常男	渡邊 正道	篠原 和夫	高橋 忠久	黒本 一郎	篠原 英男
宇賀神定男	廣田 努	大橋 廣美	福田 利男	中新井 明	早乙女晴夫
廣田 健一	若林 利一	大塚 保雄	青木 孝雄	吉原 義則	駒場 誠一
福田 勤	福田 博幸	福田 要	大嶋美智夫	柏木 栄	齋藤 範夫
渡辺 久子	福田富美子				
- 監事 代表監事 吉高神 勇 常勤監事 柴原 富郎
 佐々木 俊久 瓦井 昇 横尾 光夫 福田 光市 大内 智則

第8期 (30年5月30日～)

- 代表理事組合長 大橋 正春
- 代表理事専務 中新井 明
- 代表理事常務 宇賀神定男
- 常務理事 稲尾 和久
- 理事

大森 常男	稲葉 隆男	宇賀神鎮雄	小林 義弘	高橋 忠久	篠原 由明
廣田 努	大橋 廣美	福田 利男	宇賀神正雄	早乙女晴夫	岩出 正行
若林 利一	大塚 保雄	青木 孝雄	吉原 義則	手塚 一成	福田 要
渡辺 誠	江連 敏夫	佐々木俊久	大嶋美智夫	星 善吉	齋藤 範夫
渡辺 久子	阿久津常子				
- 監事 代表監事 横尾 光夫 常勤監事 金田 安生
 倭文 澄夫 金田 一芳 沼尾 淳一 福田 光市 大内 智則

平成20年度～24年度

2010年 【平成22年度】

- 5月23日 西方支店・西方資材店舗落成式
- 5月26日 第11回通常総代会 初の女性理事
- 9月21日 北押原支店（現南部中央支店）新築オープン
- 9月30日 梨部が市内全小・中学校に鹿沼産梨を贈呈
- 10月29日 南部青果物総合集出荷場のお披露目式
- 2011年 1月31日 TPP交渉への参加阻止栃木県民集会に参加

2009年 【平成21年度】

- 4月15日 針貝低温倉庫竣工式
- 5月30日 第10回通常総代会開催 役員改選第5期執行部体制
- 6月6日 日光営農経済センターでローン相談会が始まる
- 6月26日 JA葬祭センターかみつが第2ホール完成
- 11月4日 日光カントリーエレベーターで米の色彩選別機稼働開始
- 11月16日 JAかみつが初の加工事業 精米施設導入

2008年 【平成20年度】

- 4月23日 鹿沼女性会が新県庁舎を見学知事室で福田富一知事と面談
- 6月30日 日光女性会食育交流 学校給食用食材搬入開始
- 11月23日 第10回感謝のつどい「川中美幸ショー」
- 2009年 1月24日 合併10周年記念式典開催
- 2009年 2月18日 鹿沼いちご部、西方いちご部会
東京都知事を表敬訪問 上都賀産いちご「とちおとめ」を贈呈してPR



★2010年★

流行語 ●ゲゲの～
主な出来事

- バンクーバーオリンピック開催 ●管内開発完了
- 「食品・農業・農村基本計画」改正
- 中国で上海万博が開催
- 羽田空港新国際ターミナル開業

★2009年★

流行語 ●政権交代
主な出来事

- 裁判員制度スタート ●鳩山内閣が発足
- マイケルジャクソン急死
- 「農地法」「農振法」「農業共同組合法」改正

★2008年★

流行語 ●グー！ ●アラフォー
主な出来事

- アップル社の「iPhone」が日本で発売
- 北京オリンピック開催 ●麻生内閣発足
- バラク・オバマが史上初の黒人大統領に就任

2012年 【平成24年度】

2011年 【平成23年度】

- 11月24日 第1回ウォーキング大会開催
- 10月26日 初の合同栽培講演会開催
- 10月8日 鹿沼にら部、西方にら部会、日光青果協議会にら専門部会
- 10月8日 まちの駅新・鹿沼宿物産館 来館30万人突破
- 7月20日 鹿沼北部地区農産物受験組合を設立
- 6月2日 第10回目「JAかみつが日光キッズクラブ」開校
- 5月30日 第13回通常総代会
役員改選第6期執行部体制

- 3月12日 南部営農経済センター竣工式・感謝祭
(営農経済センター体制が始まる 営農経済事業の強化)
- 3・4月 被災地応援フェア(東京・足立区役所)へ参加
震災避難者への炊き出し
被災地へ支援物資等提供
- 4月29日 「まちの駅新・鹿沼宿」オープン
- 7月7日 JAが地元産の新鮮野菜を避難施設へ
- 7月30日 JA職員が「被災地支援ボランティア活動」
- 8月22日 鹿沼にら部発足40周年記念大会を開催



★2012年★

流行語 ●ワイルドだろめ
主な出来事

- 東京スカイツリーが開業 ●尖閣諸島国有化
- 第2次安倍内閣発足。自民党が与党に
- 山中伸弥がノーベル医学賞受賞

★2011年★

流行語 ●なでしこジャパン
主な出来事

- 3.11 東日本大震災発生 福島第1原発事故
- 世界遺産に「小笠原諸島」と「平泉」が登録
- FIFA女子World Cupでなでしこジャパンが初優勝
- テレビのアナログ放送が廃止、地デジへ完全移行

平成25年度～29年度

2015年 【平成27年度】

- 5月11日 まちの駅新・鹿沼宿物産館来館100万人突破
- 5月25日 新嘗祭献穀米御田植祭
- 8月26日 JAかみつがいちご部が設立
- 10月2日 豪雨災害復旧に向けて人的支援
- 2016年 関東・東北豪雨災害復興応援定期貯金の義援金を
2月8日 管内市役所に



- 12月14日 JAかみつが初の婚活イベント開催
- 12月1日 農協改革に対し、鹿沼市及び日光市の市長・市議会議長に自己改革の協力要請
- 11月25日
- 10月28日 「こはんで給食推進事業」日光市内の小中学生に「しゃりまんてん」提供
- 8月24日 JAかみつがサービス㈱ 設立10周年記念式典開催
- 5月28日 JAかみつが農産物イメージキャラクター「スマイルモンキーズ」誕生
- 5月2日 JAかみつが直売所スマイルチャレンジの第1回抽選
- 4月15日 自転車交通安全教室を開催
- 3月11日 2月14、15日の大雪による降雪被害農業施設撤去作業への人的支援を実施



2014年 【平成26年度】

2013年 【平成25年度】

- 8月10日 まちの駅新・鹿沼宿物産館来館50万人突破
- 8月24日 第33回JAグループ栃木野球大会
JAかみつが初優勝



★2015年★

流行語 ●燧貫い ●トリプルスリー
主な出来事

- 平成27年9月関東・東北豪雨 荒川川の堤防が決壊
- イタリアのミラノの「ミラノ国際万国博覧会」が開催
- マイナンバー制度開始
- 北陸新幹線開業 ●上野東京ライン開業

★2014年★

流行語 ●ダメよ～ダメダメ
●集団的自衛権
主な出来事

- 消費税8%に改定 ●平成26年豪雪
- 富岡製氷場が世界遺産に登録 ●STAP細胞騒動
- 長寿番組フジテレビの「笑っていいとも」が終了

★2013年★

流行語 ●今でしょ ●おもてなし
●じゃじゃじゃ ●倍返し
主な出来事

- 富士山が世界遺産に登録
- 長崎茂雄氏と松井秀喜氏に国民栄誉賞
- 減反政策について、廃止に向けた方向転換

2017年 【平成29年度】

2016年 【平成28年度】

- 3月27日 鹿沼支店・南部中央支店・粟野支店の統合3店舗営業開始
- 5月 役員による訪問活動を開始
- 6月1日 J Aカード決済による直売所5%割引サービス開始
- 7月21日 J Aかみつがと鹿沼市が地域活性化に関する包括連携協定の締結
- 8月19日 J Aかみつが杯学童軟式野球大会開催
- 9月20日 J Aかみつが森友ファミリーホールオープン
- 11月27日 J Aかみつが青年部とJ Aかながわ西湘青壮年部が小田原市で交流
- 2018年
- 2月 管内のヨークベニマルに直売ブースを設ける
- 2月5日 J Aかながわ西湘青壮年部来協、J Aかみつが青年部と交流
- 2月7日 県内初、栃木市とJ Aかみつが、J Aしもつけが包括連携協定を締結

- 3月9日 J Aかみつが南部青年部が設立
- 5月2日 県内初、鹿沼市とJ Aかみつがが災害時の救援物資提供協力に関する協定を締結
- 6月13日 日光中央支店・日光営農経済センター及び日光資材店舗・森友直売所スマイル館がオープン
- 8月19日 J Aかながわ西湘と姉妹連携、災害時相互支援協定を締結
- 11月8日 J Aかみつが事業間連携キックオフ大会
く担い手応援隊く活動始まる
- 2017年
- 1月6日 29年度イチゴを海外に初出荷
- 1月17日 J Aかみつが鹿沼女性会設立50周年記念式典開催
- 1月21日 J Aかながわ西湘でイチゴを販売
- 1月27日 イチゴを学校給食として管内小中学校へ贈呈
菊沢西小学校で「いちごランチ会食会」を開催



★2017年★

流行語 ●インスタ映え ●村度
主な出来事

- 14歳の特棋プロ棋士、藤井四段が活躍
- 天皇退位特例法が成立
- 上野動物園でパンダ誕生
- 売上100万、桐生選手日本人初の9秒台

★2016年★

流行語 ●神ってる
主な出来事

- リオオリンピック開催 ●熊本地震発生
- ポケモンGOが社会現象
- 北海道新幹線が開業 ●新たな祝日「山の日」

紹介

各組織の実績は平成29年度のものとなります。

青年部



◀JAまつりで地域交流

▼他青年部と交流

かみつが青年部は盟友相互の連絡協調を図り、積極的に農協運動を推進し、農村の社会的経済的地位の向上と地域農業の振興を目指し活動しています。本部活動、支部毎の活動では、他JA青壮年部との交流や地域イベントでの農産物PR活動など、様々な活動を通じて、相互交流と農業のアピールに努めています。

設立 平成12年 盟友数167人

女性会



◀みんなで楽しく料理教室

▼お気に入りの芳香剤作り

JAかみつが女性会は、女性による協同活動によってゆとりとふれあい・助け合いのある住みよい地域社会づくりを目指し活動する女性組織です。

JAかみつが管内の鹿沼・日光・西方・栗野の4地区から組織されており、それぞれの女性会員が研修旅行、料理教室、地域のイベントの参加等、心豊かな暮らしを守るために、いきいきと輝く女性として様々な事業に取り組んでいます。

設立 平成12年 会員数506人

日光青果協議会

日光地区（今市・日光・藤原・栗山）における青果物事業振興の為、特産地の形成を推進して、生産・出荷を行い、共同販売の実績を挙げ、農家経済の安定に寄与することを目的としています。各青果物に専門部会が存在し、現地検討会や目揃え会を開催して品質向上に向けて栽培に取り組んでいます。

会員数：184名
販売高：3億
販売数：700万
出荷期間：品目毎

主な部会

にら専門部会



アスパラガス専門部会



なす専門部会



取扱品目

にら・アスパラガス・キュウリ
なす・ズッキーニ・イチゴ
夏秋イチゴ・サトイモ・トマト
乾燥椎茸・山ウド・その他

きゅうり専門部会



ズッキーニ専門部会



その他 部会組織等紹介

組織名	構成員(人)	地区
こんにゃく部	30	上都賀
あさ部	13	
梨部	28	
りんご部	6	
里芋部	67	
なす部	15	
玉ねぎ部	3	
さつき生産部	20	
庭木生産部	3	
そば部	38	
バラ部	2	鹿沼
ユリ部	3	
西大芦花き部	4	
加蘇しいたけ部	14	
板荷しいたけ部	7	
若芽うど部	16	
資産管理部	57	
鹿沼市農政対策協議会	83	
鹿沼市営農集団連絡協議会	12	
南部水稲受託者連絡会	5	
鹿沼地区無人ヘリ協議会	838	西方
農産物受検組合	794	
西方町ラジヘリ協議会	249	
西方町受検組合	117	栗野
花卉生産部会	4	
日光花き部会	18	日光
日光果樹部会	19	
いちご協議会	20	
日光畜産協議会	32	
鹿沼地域農業青色申告会日光支部	324	
日光市家畜自衛防疫推進協議会	44	
資産管理研究会	92	
日光農産物等直売所運営委員会	577	
日光大豆部会	18	
日光特別栽培米研究会	22	
日光酒造米栽培研究会	6	
日光無人ヘリ協議会	8	
日光ひまわり会	34	
日光そば部会	35	
農産物受検組合	1171	

上都賀農協 鹿沼にら部



鹿沼にら部 部会員数：137名
栽培面積：53ha 販売高：11億円
販売数：1,666t 出荷期間：周年

上都賀農協 西方にら部会



西方にら部会 部会員数：34名
栽培面積：7.6ha 販売高：1億5千万円
販売数：246t 出荷期間：周年

かみつが産のニラは、全国トップクラスの産地です。優れた土壌ときれいな水をベースに大事に育て、消費者に美味しいニラを届けます。にら部(会)では、産地の拡大、品質の向上、質・量ともに他の追随を許さない産地を目指します。

上都賀農協ハウストマト部



部会員数：42名
栽培面積：13.9ha 販売高：5億円
販売数：1946t 出荷期間：10月～5月

JAかみつがのトマトは、バランスの良い甘みと酸味が特徴です。主要品種は麗容で同部には後継者も多く、品質管理の徹底を目指して「安全・安心のトマト」栽培に取り組めます。

上都賀農協いちご部



部会員数：204名
栽培面積：46ha 販売高：26億円
販売数：2,216t 出荷期間：10月～5月

生産量日本一のいちご王国の栃木県。JAかみつがでは、「とちおとめ」を主とし、「スカイベリー」の栽培も行っています。品質は県内でもトップクラスで市場からも高い評価を得ています。

JAかみつが日光養豚部会

部会員数：4名
販売頭数：1万4620頭
販売高：5億円

養豚部会では、消費者に安心安全な豚肉を届けるため、生産者の徹底した衛生管理のもと、飼育されています。

上都賀農協和牛 肥育・繁殖部



和牛肥育部 部員数：17名
販売頭数：560頭 販売高：7億円
和牛繁殖部 部員数：57名
販売頭数：589頭 販売高：4億円

かみつが産の和牛は肥育・繁殖部の生産者が管内の豊かな自然環境の中で、一頭一頭愛情を込めて育てられています。かみつがの和牛は共励会等でも数多くの賞をとり、知名度を上げています。

JAかみつがの取り組む事業 (各実績は平成29年度のもの)

営農部門

営農事業



組合員さんと生育状況確認

米、イチゴ、ニラ、トマト、和牛など管内の主要農産物の生産部会や行政と連携し、農家の相談相手となって、地域の農業を守り発展させていきます。

販売品販売高・・93億24百万円

販売事業



徹底したイチゴの選果

組合員が生産した農産物をJAが集荷して市場等へ販売しています。安全・安心な農畜産物を消費者に提供する重要な事業です。

経済部門

購買事業



豊富な品揃えの店舗

農家に必要な肥料、農薬など生産資材はもちろん、生活用品や食料品も取り扱っています。物資を安く、良質なものを安定的に供給します。

購買品供給高・・46億82百万円

葬祭事業



お気軽にご相談ください

葬祭センターかみつが、JAかみつが森友ホールでは、大切なひとを送りするときの全てをお手伝い致します。また人形供養祭の開催など地域への浸透を図っています。

取扱い件数・・408件

信用部門

信用事業



皆様のご来店をお待ちしています

組合員・利用者の方々から貯金などをお預かりし、それを原資として融資をおこない、組合員や地域の方々にお役にたてるよう取り組んでいます。

貯金高・・・1,409億円 貸出金・・・202億円

年金友の会



参加者みんな楽しく

年金友の会の主催により、ゲートボール大会やグラウンドゴルフ大会、ゴルフ大会などを開催し、JA年金受給者の健康維持や生きがいづくり活動に取り組んでいます。

年金友の会員数・・・2,257人

共済部門

共済事業



最適なライフプランの案内

組合員や地域の皆様を対象に相互扶助の精神で事業を展開しています。生命・損害保障の機能をあわせ持ち、「ひと・いえ・くるま」の保障商品を幅広く取り扱っています。

長期共済保有高・・・4,528億円

地域貢献活動



ミュージカルで楽しく交通安全ルールを学ぶ

地域活性化に向けた活動として、学童軟式野球大会を開催したり、交通安全教室を開催しています。またJAかみつが共済プラザでは地域の交流・親睦、連帯感を高めるため、チャリティーゴルフ大会・ママさんバレーボール大会などを開催しています。

共済プラザ会員数・・・1,312名

JAかみつがの取り組む事業

くらしの活動

JAの総合力を発揮し組合員と地域住民のくらしの中の様々な思い・願いを叶える活動を提案しています。活動は幅広く、地域とのつながりを深めるための各種イベントを実施しています。



「健康寿命100歳プロジェクト」ウォーキング大会



親子で楽しむ親子農業体験の開催



田植え授業で子供たちと交流



子供たちといちごランチ会食会

その他JAかみつがでは、未来を担う子ども達への接点づくりの実践による、食と農の大切さを伝える活動も行っています。

地域住民とのふれあいを
つくる活動として毎年
JAまつりを開催してい
ます。



福祉事業

高齢化した組合員および地域住民の暮らしを支える事業として福祉事業なども行っています。

福祉グループで
クリスマス会を開催▶



JAの相談会

その他、アパート及び賃貸物件仲介、法律、税務、年金、ローン各種相談を定期実施しています。



JAかみつがの自己改革と未来

現在JAかみつがではより良い地域農業とくらしを目指して自己改革に取り組んでいます。

農業者の所得増大・農業生産の拡大

担い手農家への対応強化



組合長をはじめとする常勤役員、営農経済・信用共済渉外の職員が担い手農家を訪問し、意見要望を伺うと同時に情報提供に努めています。

生産資材価格の引き下げと低コスト生産

肥料・農薬等の共同購入により、低コスト生産に努めます。

販売高UPを目指す

農産物販売強化として、森友直売所スマイル館をオープン、まちの駅・新鹿沼宿の販売コーナー増設、30年度からは管内のヨークベニマルに直売コーナーを設けています。



ヨークベニマルに直売コーナー設置

新規農業者の育成と支援対策

月に一度、営農経済センターで就農相談会を開催しています。市と協力し、いちご、にら新規就農研修を開催、農業者獲得を目指します。また、近代化農業資金など様々な農業資金で担い手への融資対策を行っています。



にら新規就農研修

地域の活性化

各部署間が連携し、組合員や地域のくらしを豊かにする事業を開催したり、未来を担う子供たちや保護者に向けた食育事業等を開催しています。



各支店便りの発行で地域情報の発信



食と農への関心を深める教室
日光スマイルキッズクラブNEXT開催

今後もJAかみつがでは組合員と役職員が手を取り合い、創意工夫に基づく多彩な組織活動を展開し、地域の農業とくらしに“なくてはならない組織”を目指して、豊かな地域社会の創造に努めてまいります。





「地域社会の変化に
対応した経営を目指して」

上都賀農業協同組合
常勤監事

金田 安生

秋も一段と深まり少しずつ冬の気配も感じる季節となりましたが、日頃より当JAの事業に対しましてご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、平成という時代も来年4月で終わり改元される予定ですが、平成は規制緩和、気配りの時代と言われています。特に食生活の変化により一手間加えた食品の増加、家族で食事をする機会の減少等により米の消費量の減少が進みました。農協法も改正され、「農業所得の増大に最大限の配慮をしなければならない」と組合の事業運営原則が明確化されました。

当JAは「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標として、担い手訪問活動を通して意見要望等を伺うと同時に情報提供に努める等、また農業資金の積極的なPR等を実施しています。農業生産構造の急速な変化や地域社会の変化等を踏まえ、組合員の皆様との会話をもとに、ニーズを把握し、経営規模や経営形態等に応じてきめ細かな対応していくことが重要と考えていますので、今後ともご支援・ご協力下さいますようお願いいたします。

＼ 今月の表紙 /

● 合併20周年記念



おかげさまでJAかみつがは合併20周年となります。組合員、地域の皆様には日頃よりご理解とご協力いただき感謝しております。今後もJAかみつがは様々な事業を展開し地域のための組織として活動していきます。

あぐり^{なう} NOW

栃木県はイチゴ王国として全国一番のイチゴ生産量を誇ります。

上都賀農協いちご部は10月4日南部営農経済センターで、平成31年産イチゴ(とちおとめ)の初出荷を行いました。今年産の初出荷は昨年よりも一週間ほど早く、県内で一番早い出荷となりました。



イチゴの品質を確認する職員

県内で一番早い出荷 上都賀農協いちご部



イチゴを出荷する小曾根さん



今回出荷したのは鹿沼市油田町のイチゴ農家小曾根正雄さん。出荷数量は1000パック(1パックあたり0.3kg)25ヶース分。大田市場東京青果へ出荷されました。小曾根さんは「今年は厳しい暑さが続き、台風の影響もあって難しい栽培となり、果実はやや小粒傾向となったが、甘みと酸味は程良く味には満足している」と話し「県内初の出荷は嬉しく、JAかみつが産イチゴの名を背負っているので責任も感じている。高品質のイチゴを出荷してかみつが産のイチゴを多くの消費者に食べて欲しい」と力を込めます。

今年産の生育は天候や台風の影響によりハウスに被害が出ているものの、JA職員らも生産者を全力で支援し、上都賀農協いちご部は昨年度を上回る成績を目指し栽培・出荷に取り組んでいます。

同部の出荷は来年の6月上旬まで続く予定です。

読書を楽しもう

子どもと一緒に

家族で農業を考える

ISBN・国際標準図書番号
※価格は全て税込。



農家になろう(3)
イネとともに
水田農家 佐藤次幸

金持正実/写真 農文協/編
ISBN978-4-540-32186-9 農文協
A8判 36ページ 2052円

福島県の会津盆地にある佐藤総合農園。「農業は周りの物全てが資源」と稲、田んぼ、水の力を生かし、あぜ草は牛の餌に……。自分が食べる物は全部自分で作り、米や野菜は自分でレストランに売りに行きます。発想力豊かに仕事も暮らしも楽しむ、お百姓さん「サトちゃん」を追います。

小学中学年から



たべもののおはなし おむすび
うめちゃんとたらこちゃん

もとしいづみ/著 田中六夫/絵
ISBN978-4-06-220265-7 講談社
A5判 80ページ 1296円

みんな大好きな「おむすび」がテーマ。お姉さんのうめちゃんは、しっかり、きちんとした性格。妹のたらこちゃんは、気まぐれなタイプ。きょうだいげんかもしちゃうけど、やっぱり仲良しな、かわいいおにぎり姉妹のお話。お話も食べ物も大好きになる本です。場面ごとに絵が入り、一人読みもできます。

幼児・小学低学年から



遠景からみる 昔のくらしと子どもたち(3)
のら仕事

須藤功/編
ISBN978-4-540-15192-7 農文協
A8判 32ページ 2700円

昭和20～40年代の農作業の様子を、躍動感あふれる写真と文でつづります。先人の苦勞を孫・子に伝え継ぐきっかけにも。取り上げるのは、ヤギの世話／ニワトリ・カイコ／田起こし・代かき／苗運び／田植え／踏み車・水送り／草取り・鋤が灯／虫送り／鳥追い・イナゴとり／稲刈り／はざ掛け／脱穀など。

小学中学年から



子どもに伝えたい和の技術(7)
米づくり

和の技術を知る会/著
ISBN978-4-7999-0216-5 文芸堂
A4判定製 32ページ 2700円

教科書にも取り上げられている庄内平野と、早稲米産地の干葉での米づくりを取材。種田の米づくりの工夫や、天日干しの方法、土づくりの様子を紹介しつつ、現代の機械化についても取り上げます。また、生態を基にした品種改良が現代に応用されていることを、分かりやすく伝えます。

小学中学年から

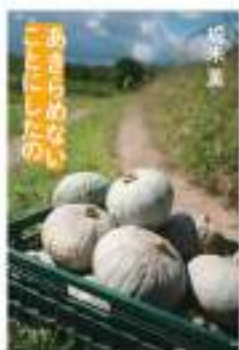


シリーズ はたらく農業機械(1)
トラクタ
大きなパワーでどんな作業も

高井宗宏/監修 ことどもくら/編
ISBN978-4-540-11251-5 農文協
A4判定製 32ページ 2376円

100人の子どもも豪々と引っ張ってしまう大きなパワーのトラクタは子どもにも大人気。作業機を付けているんな農作業をこなすトラクタならではの仕組み、さまざまな種類、パワーを生かした作業のいろいろ、開発の歴史などを、迫力ある写真と分かりやすいイラストで。トラクタのすごさを実感!

幼児・小学低学年から



あきらめないことにしたの

福永真 / 作
ISBN978-4-406-05912-1 新日本出版社
四六判 144ページ 1512円

福島県飯沼村で、農業をしながらスローライフを実践していた渡邊とみ子さん。2010年新しいジャガイモの種芋生産が認可され、翌年には品種デビューの段階になっていました。そんなときに起こった原発事故。大きな困難に出遭い、くじけそうになりながらも諦めなかったとみ子さんの思いとは。

小学高学年から



田んぼの生きものたち メダカ・フナ・ドジョウ

市川康平 / 文・写真 津田真治 / 写真
ISBN978-4-540-12230-9 農文協
A5判 56ページ 2700円

昔は身近にいた田んぼの魚、メダカ、フナ、ドジョウ。年々数が減り、一部のフナやメダカは絶滅危惧種に。いったいなぜなのでしょう？ 魚たちの種類・生態から産卵・ふ化、食事、行動、天敵など、一年の暮らしと一生、各地の保全活動、釣り方まで。水田魚道など魚たちを守る各地の活動も紹介します。

小学中学年から

読書の秋、家族で農業について
考えてみませんか。
子どもたちと一緒に楽しめる本を
ご紹介しましょう。

協力／飯沼農村文化協会（農文協）



まるごと探究！ 世界の作物 イネの大百科

柴江武 / 編
ISBN978-4-540-77772-7 農文協
A4判定製 56ページ 3780円

長い年月、人間と共に歩み、進化してきた稲という作物について、成り立ち、生育、品種や栽培技術、世界と日本の稲作、利用・加工までを数千年の時間軸と地球大のスケールで解説しています。環境との調和や持続的な発展、政治・経済・社会との関わりも考えます。稲のことならお任せの一冊です。

小学高学年から



子どもの心を育む 花育をはじめよう みんなのくらしと花

大久保寿加 / 著
ISBN978-4-8113-2308-4 汐文社
A5判 64ページ 3456円

花を介して豊かな心を育む教育「花育」。全国の小学校を中心に少しずつ広まっています。本書は生花店や花弁（かき）農家、結婚式場などで働く人々の様子を紹介することで、私たちの暮らしが花弁とどのように関わっているかを考えます。巻末では、実際の花育授業の実践例も紹介しています。

小学中学年から



そだててあそぼう(1) トマトの絵本

森俊人 / 編 平野孝理子 / 絵
ISBN978-4-540-96167-0 農文協
A5判 36ページ 2700円

親子で楽しむ園芸&料理絵本。「トマトが赤くなると医者が青くなる」というトマトの魅力から、茎はなぜ四角いのかなど育ち方の不思議、色とりどりの品種の話、畑がなくてもできる鉢植え栽培やトマト料理、原産地アンデスの話まで。※同シリーズは野菜や果樹、作物別に全105冊出ています。

小学低学年から

JAかみつがは9月29日、鹿沼市の「まちの駅 新・鹿沼宿」と「奈佐原直売所」にて「新米フェア」を開き、新米の試食やプレゼントを行い、米の消費拡大を広く呼びかけました。試食会は毎年大変好評で、両会場で鹿沼産コシヒカリの新米200㌦を準備し、JA職員が炊きたての新米を来場者に振る舞いました。

来場者からは、「ねばり気が程よくおいしかった」「香りが良くて食欲が出る」と鹿沼産新米「コシヒカリ」はとても好評でした。



新米「コシヒカリ」を試食する来場者

優勝は酒野谷チーム

JAかみつが
年金友の会

優勝した酒野谷チーム

JAかみつが年金友の会は9月25日、今市運動公園でJA健康寿命100歳プロジェクト第2回JAかみつが年金友の会ゲートボール大会を開きました。会員と一般参加者合わせて45人が出場して、日頃の腕前を競いました。

雨天の中で熱戦がくりひろげられ、予選までの競技の結果、優勝は酒野谷チーム、準優勝は豊岡チームとなりました。

生産農家の経営安定を目指して

上都賀農協
ハウストマト部

最優秀賞の表彰を受ける布施谷さん

上都賀農協ハウストマト部は9月7日、南部宮農経済センターで平成30年度通常総会を開きました。

平成31年度はトマトの「安心」・「安全」を届けるため一人一人が衛生管理等の意識を高め、部員の連携の強化に力を入れていくことを確認しました。

総会終了後は、上都賀農協ハウストマト多収穫共進会表彰式が行われました。受賞者は次の通りです。(敬称略)

- ▽最優秀賞＝布施谷 哲成
- ▽優秀賞＝渡邊 義正・大嶋 孝貢
- ▽優良賞＝安生 貴雄・小保方理友
- ▽特別賞＝大嶋 孝貢

大人気の焼き肉のたれ作り

JAかみつが女性会
東大戸支部・北犬飼支部

東大戸支部の皆さん

北犬飼支部の皆さん

JAかみつが女性会東大戸支部は9月15日、北犬飼支部は20日に鹿沼市農産物加工所で、毎年恒例の焼き肉のたれ作りを行いました。旬の梨を使用し、何種類もの農産物や調味料等を加えて煮詰め、300mlの瓶約400本分を作りました。

今回作った焼き肉のたれは、「たれだけでなくカレーやチャーハンなどの隠し味や、温野菜にかけても美味しい万能調味料で、周囲にも好評だ」と会員は話していました。

次年産に力を込めて

小林地区
玉ねぎ生産組合



共同では種作業を行う組合員

小林地区玉ねぎ生産組合は9月13日、組合員宅で組合員、関係者20人が共同で全自動は種機を使い、育苗箱約1100箱に玉ねぎの種をまきました。

同組合代表の植木宏美さんは「天候に注意し、来年の出荷に向け、消費者に美味しい玉ねぎをたくさん届けられるようにしっかり管理していきたい」と話しました。

同組合12名で生産された玉ねぎは、地元JA農産物直売所の販売を中心として、ソース原料用に地元ソースメーカーへも出荷しています。来年5月下旬から6月中旬にかけて収穫となる予定です。

感謝と共に稲刈り体験

鹿沼市立
菊沢東小学校



稲刈りを体験する児童

鹿沼市立菊沢東小学校の2年生63人は9月28日、同校「ふれあい学習農園」で稲刈りの体験学習を行いました。児童らは地域の方たちやJA職員と共に稲の手刈りを体験。その後コンバインが稲を刈り取る様子を観察しました。

稲刈りを体験した児童は「始めは難しいと思ったけれど教わりながらやる内に早くできるようになってとても楽しかった。もっとやりたい」と楽しそうに話しました。

11月には収穫したもち米で餅つきが行われる予定です。

第6期かめま女性大学開校

JAかみつがかめま女性大学は9月19日、JAかみつが本店でかめま女性大学第6期の開校式と第1回講座を行いました。女性会会員や一般参加者34名が開校式に出席し、学生証の交付を受けました。

第1回講座の手芸教室では、家の光の記事を活用した「防災ブレスレット～丈夫なロープのアウトドアコードで作るカラフルなブレスレット」を作成しました。

受講者は「最初は難しくてもやり方が分かれば簡単に作る事ができた。趣味で手芸をしているので、もっと長めに編んでバッグの持ち手にしたい」と楽しそうに話しました。

JAかみつが かめま女性大学



女性大学入学者のみなさん

カラフルなプレゼント作り

JAかみつが
日光ひまわり会

JAかみつが日光ひまわり会は8月28日、同会員及びJAかみつが日光福祉グループの職員ら22名が参加し、デイサービス



うさぎを作る参加者

ひまわりの利用者へのプレゼントを作りました。敬老の日にあわせたプレゼントには色とりどりのハンドタオルを使い、たくさんのカラフルなうさぎを作りました。

フラダンスで笑顔溢れる

JAかみつが日光女性会
フラダンスグループ「ニコウインアロハ」

JAかみつが日光女性会フラダンスグループ「ニコウインアロハ」は8月22日、デイサービスを訪問しフラダンスを披露しました。披露したダンスは「ディスカバーアロハウイズミー」「ハナレイムーン」「パーリーシェルズ」「月の夜は」の4種類。



フラダンスを披露するメンバー

観客は曲の意味や振り付けを教わり一緒に手を動かすなど、楽しいひとときを過ごしました。

いつでも
どこでも
みんなの

JA 変わるJA

広がる地域のきずな

監修=広島大学助教 小林 元

Q. JAは地域にとってどんな存在なの？

A. 地域の食やインフラ機能を支え、地域を元気にします。

協同組合は組合員自らが、くらしや生業（なりわい）の願いやニーズを共有して、事業を運営しています。JAは、営農・経済事業（生産資材の共同購入や生産物の共同販売）を通じて、組合員である農業者の所得の向上や農業生産の拡大を進めています。また、くらしの願いやニーズに対応した信用、共済、生活購買、厚生（医療）、旅行、介護などさまざまな事業を行っています。

そして「JA健康寿命100歳プロジェクト」などを通じて高齢者福祉活動を展開、食農教育や組合員・地域住民の交流活動、直売所の運営などにも取り組んでいます。これらの取り組みは、組合員の願いやニーズを叶えると共に、食と農を通じて地域を豊かに、そして元気にする取り組みです。

JAは、地域に根ざした協同組合として、組合員だけではなく地域住民が必要とするくらしに関わる事業を総合的に提供しています。JAは、地域になくはない協同組合として、地域を支えるインフラ機能を発揮しているのです。

JAが地域社会に果たす機能・役割



耕そう、大地と地域の未来。

健康百科



上都賀総合病院
健康管理センター 保健師 石澤美奈子

「よく噛むことの効果②」

前回に続き、よく噛むことの効果とよく噛むアイデアをご紹介します。

●記憶力の向上・認知症の予防

よく噛むことで脳に刺激を与え、脳の血流量を増やす効果があります。脳神経が刺激されることで、記憶力や集中力の向上、認知症の予防にも効果的と言われています。

●味覚が優れる

食べものをよく噛むことで、じっくりと味わうため素材本来の味や食感を味わえることができます。また、舌や粘膜が味や冷温などの刺激を感じることで口の中が刺激されるため、味覚が優れるようになるそうです。

●舌を鍛えることができる

よく噛むことは、口の中で食べ物を移動させるため、舌をたくさん動かすようになります。舌を動かすことで自然と鍛えられるため、加齢による滑舌の衰えを改善したり予防したりすることができます。

●免疫力アップ

噛むことで副交感神経を刺激します。白血球中のリンパ球をコントロールする役目のある副交感神経を優位にすることにより、リンパ球を増やし、免疫力を高めます。

よく噛むためには、切干大根などの乾物や根菜のような食物繊維が豊富な噛み応えのある食材を選んだり、材料は大ぶりに切ったり、素材の持ち味をよく味わって確かめるため薄味にするなどがあります。また、どんぶりものや麺類などの一品メニューは、かき込んで一気に食べてしまいがちです。一品メニューよりは複数のメニューを取り入れ、噛み応えの違う複数の料理を味わいながら、よく噛んで食べるようにしましょう。その他にも、いつもよりも口に運ぶ量を少なめにして、口に運ぶ回数を増やす方法もあります。

噛むことを増やす工夫はたくさんありますが、全部実践するのは難しくても、毎日の食事に少しずつ取り入れてみましょう。

水稲育苗ハウスを利用したブドウ「シャインマスカット」栽培について



水稲育苗ハウスは、4～5月の育苗期間以外は遊休期間が長いので、育苗が終わる頃に枝が伸びてくるブドウ栽培は、管理作業が兼ねせずに、育苗ハウスを有効利用することが出来ます。

最近人気の「シャインマスカット」も、秋に苗木を購入し、水稲育苗ハウスの隅に植え付けることで、早くて2年目で収穫が可能で、ハウス栽培は、農薬散布回数も少なく、高品質なブドウを生産することが出来ます。

1年目は、5月に新梢が伸長したら、伸びが良い枝を1本選び、その他の競合する枝は整理します。その後、1本の新梢を真っ直ぐ伸ばし、頭の高さで真横に一方方向に一直線に平行に伸ばしていきます。そうすることで、2年目以降結果枝が1列に並ぶようになるので、房づくりやジベレリン(GA)処理等の作業を直線的に行うことが出来ます。

2年目の春は、主枝に芽傷処理をして、結果枝を伸ばし、房を着果させることが出来ます。注意点は、ハウスは雨が遮断されますので、雨が降らない場合は5～8月に定期的に灌水が必要になります。また、ハウス内には枝を誘引する綱線を張る必要があります。

育苗ハウスを有効利用して、「シャインマスカット」栽培を始めましょう！

●水稲育苗ハウスでの年間管理作業のイメージ

月	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
水稲			←育苗→							
ブドウ										
	芽摘	定植・展葉	開花 新梢誘引	GA処理 房作り	摘粒	袋かけ	摘袋	収穫		前定

毎月開催

就農相談会

次回の開催

- 日時：平成30年12月16日(日)
午前10:00～午後3:00
- 会場：2か所で同時開催
JAかみつが南部営農経済センター
(TEL0289-75-3821)
JAかみつが日光営農経済センター
(TEL0288-22-1178)

職員が相談にお答えします!!
【予約受付、問合せ先】
営農企画課
TEL0289-65-1007

- ・退職後、農業を始めたい方
- ・本格的に農業を始めたい方
- ・野菜を作って直売所へ出荷したい方

※当日の受付は会場に直接お電話いただきますようお願いいたします。

部会員・JA職員らが人的支援で農家を支える

9月30日から10月1日にかけて列島を縦断した台風24号は栃木県内各地にも大きな爪痕を残しました。JAかみつが管内でもイチゴやニラのビニールハウスに被害が出ていました。

管内ではイチゴやニラを栽培するビニールハウスが壊れたりビニールが破れたりする被害が発生しました。これまでに確認された被害はハウスの部倒壊、全壊を含め、160戸以上の農家。

鹿沼市藤江町でいちご栽培を営営する藤江清高さん(36)宅のハウスは、ビニールはもちろんハウスが折れ曲がり半倒壊しました。藤江さんは「これから出荷が始まる時期なので迅速な対応が必要だ」と話し「いちご青年部の盟友が駆けつけてくれ、ビニールの撤去など手伝ってくれた」と地域の絆に感謝していました。

10月3日にはJAかみつが本店、営農経済センター職員ら計15人が被害の大きかった藤江町地区を中心に人的支援を行いました。強風の影響で倒壊、半倒壊した生産者らのハウスの撤去を支援しました。

日光市でも3日JA職員らが、なら生産者ほ場のハウス撤去作業を手伝い、日光なら専門部会の部員らが、10日に岩崎地区のニラハウスの撤去作業を支援しました。

生産者と丸となって復旧作業に取り組みます。被害を受けられた皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。



パイプハウスの撤去に取り組み中JA職員(鹿沼市)



パイプハウスの撤去に取り組み中専門部会(日光市)

あぶらまじゅ



鹿沼市上久我
湯澤 祥和さん (40)
よしかず
鹿沼市上久我のそば屋「あぶらまじゅ」の店主。食生活向上を目的に健康志向のそば。



地域の拠点となる そば屋をめざして

祥和さんは中学生の頃に両親が農業を6次産業化した事をきっかけに、将来のことを見据え、調理師免許を取得するために専門学校を卒業しました。卒業後は会社員として勤め、地域活動にも積極的に参加し、鹿沼青年会議所や商工会議所で加工品販売など手掛けるようになりました。

その経験がきっかけとなり、両親の後を継いで株式会社を設立しました。設立当初はそばやこんにゃくの製造、配達の中で営業する時間が少なく苦労したそうです。それでも地域の支え、周囲の協力を得て会社を軌道にのせていきました。

創業7年目となる株式会社ユーズプロセスでは、現在手作りこんにゃくや生そばを製造し、市内や首都圏を中心に販売しています。東京銀座にある「東京おでんくらのすけ」にもおでんの具材として出して人気を得ています。

今後は地域活性化に向け、そば屋をオープンさせて地域の拠り所として運営していくことを目標としています。そば店「なゆた庵」(鹿沼市上久我86012)は11月下旬にプレオープンを予定しています。祥和さんは「直接お客さんと対面して交流を深め、地域活性化に向けて取り組んでいきたい」と意気込みます。

かみつがdeChoice

『久我の里手づくりこんにゃく』

ヘルシーライフの強い味方のこんにゃくは低カロリーで豊富な食物繊維を含みます。カロリーを抑えて料理の品数も多くできるので、健康維持にも最適な食材と言えます。久我では豊かな自然でつくられた手づくりこんにゃくが魅力品です。すべて手作業で作ったこんにゃくはさっと水洗いしてすぐに食べるすることができます。

今回は抽選で5名の方に「久我の里手づくりこんにゃく」をプレゼントします。官製ハガキに氏名、住所、電話番号など必要事項を明記の上、ご応募ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。締め切りは11月30日(金)まで。株式会社ユーズプロセス TEL・FAX:0289-65-8563



LETTERS
おたより
ひろば

今回のパズルは早くわかりました。
いつも楽しみに待っています。
(鹿沼市Zさん)

●頭の体操をご活用下さり、ありがとうございます! 毎月クロスワードパズルと間違いない探しを掲載しておりますので、答えが分かった方はおハガキお待ちしております。

かぬま女性大学に入学しました。
(鹿沼市Oさん)

●ご入学おめでとうございます。女性大学や女性会では様々な講座を行っておりますので是非お楽しみ下さい!

俳句

〔日光市岩崎 矢崎三郎〕
農道の深き轍に足とられ

〔鹿沼市藤江町 朗魚〕

十五夜に尾花を五本萩添えて

〔鹿沼市玉田町 鈴木光子〕

米作り夫を芳う夕げかな

〔鹿沼市久野 田村悦子〕

野分けにも負けず実る秋果なり

短歌

〔鹿沼市藤江町 秋朗〕

青く澄む秋空高く白き雲

種刈る田では百舌の高鳴き

〔鹿沼市藤江町 みちくさ〕

この道と心にきめて七十年

上の温もり老の身いやす

〔日光市猪倉 福田節子〕

動く度どつこいしよの声かける

その一言で身体は動く

〔鹿沼市池ノ森 麗藤としい〕

彼岸近く仏壇の花瓶寂しき折

嬉し百合の束届く

〔鹿沼市上粕尾 若林弘子〕

輝ける世界遺産と自然美は

橋木の郷土に悠久の誇りを

みんなの作品

〔日光市猪倉 金田恵子〕

おたやかに心おさえて耐ゆる日の
雨降り止まず今日も過ぎたり

〔鹿沼市下湯部 相場愛子〕

まほろしのフルーツというボボの樹
植えて五年目挽わに実る

〔鹿沼市久野 広田文字〕

近頃は物日廃止が当り前
七夕祭園児等と飾る

〔日光市吉沢 手塚美穂子〕

採血後「三分押さえて」看護師は
小さきピンクの砂時計置く

〔鹿沼市上野町 善林フジ子〕

家孫の結婚式のお祝いを
グランドホテルでとても良かったです

〔日光市轟 堀塚昭子〕

保冷庫に米袋積み委託せし
人と喜ぶ今年の収穫

作品募集

(毎月10日締切)

作品は楷書で分かりやすくお書き下さい。漢字はふりがなをお願いします。絵手紙や作品の写真などもお待ちしております。(掲載しない場合もあります)

10月号の答え

- 2...煙から煙が出ていない
- 4...木に枝がある
- 7...虫の出方が違う
- 9...マツタケのかさが開いている
- 12...さのこが少ない

パズル?
頭の体操

Q 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



タテのカギ

- 1 武士が腰に差す物
- 3 バリやベルリン、バンコク、北京など
- 6 8は2の4—です
- 7 英語ではゼブラ。草食動物です
- 8 月が出ていなくて真っ暗です
- 10 タンスなどに加工する軽い木材
- 12 家族やごく近しい人のこと
- 14 遠くて近きは男女の—
- 16 モミジとも呼ばれる木
- 18 10月は神無月、11月は—
- 20 ネットやシャリなどから作ります
- 22 このぶんしょうにはつかわれていません
- 23 ヒトコブ—やフタコブ—は砂漠で使われる動物

ヨコのカギ

- 1 アフリカの川や池にすむ動物。体も口も大きい
- 2 そうそうスタッドス—に交差しよかな
- 3 まるで取の付く—ちない様子でつよ
- 4 —栽培はオーガニック農法とも呼ばれます
- 5 風船の中に取り付ける棒
- 7 火事に備えて設置する物
- 9 昔はこれで聞き取ります
- 11 落語を客に聞かせる職業
- 13 頭をひねって絞り出します
- 15 徳川将軍家は三つ葉葉(あおい)
- 17 机のこと。ライティング—
- 19 道が十字に交差している所
- 21 漢字では羊の歯と書く動物

出題・ニコリ

- 答えのわかった方は、官製ハガキに必要事項を明記のうえ、ご応募ください。正解者の中から抽選で「オリジナルクオカード」を差し上げます。
- 当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。● 締め切りは11月30日(金) ※ 当日消印有効
- このコーナーではまちがいさがしとクロスワードパズルを交互に掲載します。

郵便ハガキ
〒312-0104
鹿沼市南高砂町983-1
JAかみつが
総務課行

① 11月号 答え
② 郵便番号・住所氏名・年齢
③ 広報誌「かみつが」についての感想・意見
④ あなたの身の回りのできごと、広報誌「かみつが」への投稿もお寄せ下さい。



かみつが通信



和牛甲子園を目指して 鹿沼南高校畜産同好会



栃木県立鹿沼南高校では食料生産科や環境緑地科などの農業を学ぶ科があり、農業学習に力を入れています。同校で活動する畜産同好会は設立8年目を迎えました。

現在部員は3年生6人、2年生6人、1年生1人の計13人。飼育する家畜は主に牛（和牛、ホルスタイン、ブラウンスイス）で約40頭を飼育しています。



平成30年度鹿沼南高校畜産同好会のメンバー

同会では全国レベルのコンクールや共進会に和牛を出荷し、好成績を出しています。9月14日に開かれた平成30年度第2回JAかみつが和牛枝肉研究会では、出荷した2頭の和牛が畜産農家を抑え優秀賞、優良賞を受賞しました。

牛の飼育面では衛生管理・体調に注意し観察しているそうです。毎朝当番制で世話をし、授業が終わると部員一同が給餌やブラッシング、牛舎の環境整備を行っています。3年生の菊地恒太郎長（17歳）は「この部で繁殖させた牛は次の世代に引き継がれ、肥育し出荷されることもある。牛を通して人との繋がりもできる楽しく学びがいのある部活」と話しました。



愛情たっぷりにブラッシングする部員ら

「部員一同で一生懸命育てた牛に価値が付く瞬間にやりがいを感じる」と話す部員らが目指すのは、JA全農が主催する和牛甲子園入賞。目標に向かって毎日愛情たっぷりに育てています。



●JAの管理アパート紹介

掲載している物件は一例です。他にも物件をご紹介します。お気軽にお問い合わせください。

地区	間取	賃料-共益費	地区	間取	賃料-共益費
西茂呂	1LDK	40,000	上石川	2LDK	48,000
西茂呂	3DK	62,000	千漣	2DK	40,000-
西茂呂	3DK	48,000	千漣	2DK	38,000
西茂呂	2LDK	48,000	玉田町	2LDK	47,000
栄町	3DK	46,000	桜山町	2DK	43,000
茂呂	3DK	45,000	千手町	3DK	45,000
緑町	2DK	40,000	西鹿沼町	2DK	46,000
幸町	2LDK	39,000	吉沢	2LDK	50,000
東町	2LDK	45,000			

掲載している物件は一例です。

秋のお部屋探しキャンペーン実施中!

平成30年12月までに
ご成約の方に居室数分の
LEDシーリングライトを
プレゼント



JAの管理アパートは更新料無料!
インターネット接続無料物件取り扱い中!
お気軽にご相談ください。

※当キャンペーンは
鹿沼地区のみとなります。

お問い合わせ

■JAかみつが資産管理センターへ

南部地区 ☎0289-65-1008

ホームページ: <http://jakamituga.jp/>
メール: sisan@ja-kamituga.or.jp

住宅ローンの金利や返済条件を
見直してみませんか?
住宅ローン借換
プレゼントキャンペーン

平成30年10月1日～平成31年2月28日

借換期間中に借入中の住宅ローンの返済予定表を
ご提出いただき、ご相談ください。お客様に

1,000円分のクオカードをプレゼント!!

借換期間中に借入中の住宅ローンを、JAかみつがの住宅ローンに
1,000万円以上で借換のご契約をください。お客様に

1,000円分のクオカードをプレゼント!!

お申し込みには返済計画書
の作成が必要となります。
詳しくは、お近くのJA窓口
またはホームページで
ご確認ください。
<http://jakamituga.jp/>

詳しくは、お近くのJA窓口
またはホームページで
ご確認ください。
<http://jakamituga.jp/>

※住宅ローン相談員は
毎週土曜日（祝祭日も除く）
●鹿沼ローンセンター・毎週土曜日
●西鹿沼ローンセンター・毎週土・日・祝
※お問い合わせ先は、各JAの窓口です。

JAかみつが

「家の光」は、12月号から大規模リニューアル!



暮らしに役立つ家庭雑誌
『家の光』
1月号 別冊付録付き
506円(税込)
購読申し込み
受付中

お問合せは
各支店まで

平成30年度 菊沢支店感謝祭

●日時 12月1日（土曜日）
午前9時～正午まで（雨天決行）

●会場 JAかみつが菊沢支店構内

★感謝の無料サービス★

- 里芋部会より、あたたかい芋汁
- 女性会菊沢支部より、新米の試食

★即売会の出品物★

野菜・果物・焼きそば・フランクフルト
その他、各生産部会の野菜即売会

※内容につきましては変更になる場合があります。

- 主催 鹿沼市農政対策協議会 菊沢板荷支部
- 後援 JAかみつが菊沢支店各生産部会、女性会
- お問い合わせ 菊沢支店 ☎0289-65-1171

シニア世代の
アクティブ生活を
おいしくサポート!

Kyoyaku
毎日おいしく
グルコサミン

500ml(箱10箱) 1,800円(税込)

組合員の皆様へ



お問合せは、クミアイ家庭薬配置員・最寄のJA、
または協同薬品工業株式会社営業所 ☎028-657-7310まで

中古農機情報

鹿沼農機センター（鹿） 日光農機センター（日）
TEL.0289-75-4861 TEL.0288-30-1191

品名	型番・備考など	希望価格
①イセキコンバイン（鹿）	HV218G-AWC	65万円
②クボタ汎用コンバイン（鹿）	ARH350	240万円
③ヤンマー田植機（鹿）	Pe-1 4条	9万円
④クボタコンバイン（鹿）	R1-261	60万円
⑤イセキコンバイン（日）	HFG452GZCATRLW 4条 キャビン付	200万円
⑥ミツビシ田植機（日）	LV4 4条種 既設機付	60万円
⑦イセキ田植機（日）	PG6 6条種	35万円
⑧イセキコンバイン（日）	HF328G 3条グレン	60万円

仕上及び消費税は含まれていません。上記中古品は現品限りのため、受付順に契約をすずめておりますのでご了承ください。

中古農機無料査定実施中！

確認しましょう！ 栃木県の 最低賃金

時間額 **826円**

すべての労働者とその使用者に適用されます。

平成30年10月1日 発効

特定の産業には特定最低賃金が定められています。

詳しくは、栃木労働局労働基準部賃金室
(028-634-9109)

又は、最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

各種相談会

相談は
無料

○税務相談会（要予約）

平成30年12月13日（木） JA本店
顧問税理士 ウチノ税理士法人

○法律相談会（要予約）

平成30年12月20日（木） JA本店
弁護士法人 木村 謙 法律事務所

◆申込は各支店または鹿沼・日光資産管理センターへ
鹿沼資産管理センター TEL 0289-65-1008
日光資産管理センター TEL 0288-22-1127

○年金相談会（要予約）講師：本岡藤栄 社労士

平成31年1月26日（土） 南部中央支店
TEL0289-75-1131 午前9時～午後3時

◆相談は無料。各支店にお申し込み下さい。

○休日ローン相談会

平成30年12月の開催日 午前9時～午後4時

◆鹿沼ローンセンター（鹿沼支店内）

1日（土）・8日（土）・15日（土）・22日（土）
鹿沼市鳥居跡町983-1 TEL0289-65-1141

◆日光ローンセンター（日光中央支店内）

8日（土）・22日（土）
日光市森友923-1 TEL0288-22-0251

編集
後記

秋が過ぎ、冬が近づいて参りました。JAかみつがでは、このたびホームページが新しくなりました。デザインもリニューアルされ、とても見やすくなったホームページを是非ご覧下さい。
(しのさん)

10月の理事会

協議事項

10月30日開催

- (1) ディスクロージャー誌の開示について
- (2) 不良債権処理方針について
- (3) 農林中央金庫への資本提供（既往劣後ローンの繰上償還、後配出資の増額および永久劣後ローンの貸出）について
- (4) JAかみつが合併20周年記念式典の開催について
- (5) 預金施設見直しに伴うJA事業運営モデルの選択について
- (6) 理事への貸出について
- (7) 台風24号農業施設被害に伴う見舞金の支出について

報告事項

- (1) 平成30年度上期自己監査・随時監査報告について
- (2) 内部監査の品質評価結果について
- (3) 9月末主要勘定実績検討について
- (4) 次期3か年計画及び平成31年度事業計画の策定日程について
- (5) 平成30年度支店だよりコンクールの実施について
- (6) 組合員資格整理進捗状況について
- (7) コミュニティ紙「グリーンGreen」冬号の発行について
- (8) JAかみつがサービス課9月末実績報告について
- (9) 9月末自動車推進役職員総ぐるみ運動及びオートバブル利用状況について
- (10) 平成30年度冬期貯蓄推進運動（合併20周年記念ウィンターキャンペーン2018）の実施について
- (11) 理事への貸出実行報告について
- (12) 平成30年度米集荷実績について
- (13) 年末用品推進計画について
- (14) JAかみつが合併20周年記念企画旅行の実施について



20th ANNIVERSARY

豊かな明日へ 地域と共に

